

第77回福島県学校関係緑化コンクール実施要領

1 趣 旨

学校を中心とする緑化活動は、次代を担う青少年の緑化意識の醸成はもとより、県内の緑化運動の推進のためにも、きわめて重要な意義を持つものである。

このため、児童・生徒の緑化活動及び学校における緑化教育の一層の推進を図るため、福島県学校関係緑化コンクールを実施する。

また、併せて、学校関係緑化の協力者の表彰を行う。

2 名 称 第77回福島県学校関係緑化コンクール

3 主 催 福島県、福島県教育委員会

4 後 援 (公社)福島県森林・林業・緑化協会、福島県学校緑化推進委員会、 関東森林管理局、福島県森林組合連合会、 (公財)福島県都市公園・緑化協会、 (公財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団、 福島民報社、福島民友新聞社

5 コンクールの種類

- (1) 学校林等活動の部
- (2) 学校環境緑化の部

6 参加及び推薦等の条件等

(1) コンクールの参加資格

①学校林等活動の部

小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、並びに特別支援学校で、森林（当該林と学校との関わりについては、それが所有権によるものか、使用・賃借契約によるものか等の如何を問わない。ただし、高等学校における林業教育課程のみを対象とする演習林を除く。）を計画的かつ組織的に活用し、児童・生徒の緑化に関する教育、勤労生産活動、体験学習等を通じて教育効果が見られる学校。

②学校環境緑化の部

小学校、中学校、高等学校、義務教育学校、並びに特別支援学校で、児童・生徒による計画的かつ組織的な環境緑化を進め、児童・生徒の緑化教育等の面でも教育効果が見られる学校。

(2) 協力者の推薦対象者

学校関係緑化に特に功績のあった個人又は団体。（原則として、公職者は除く。）
ただし、県内居住者及び団体であること。

7 参加の申込み

(1) 申込書類

参加を希望する学校は、エントリーシート（学校林等活動状況調書（様式1）、または学校環境緑化実施状況調書（様式2））を作成し、所轄の福島県教育事務所長（以下「教育事務所長」という。）を経由し、福島県農林事務所長（以下「農林事務所長」という。）に提出するものとする。

(2) 申込期限

令和8年6月30日（火）

(3) 提出部数

1部（※提出された調書及び添付資料は返却しません。）

なお、添付写真は広報等への利用を想定していることから、個人情報に該当するものは不可とする。（ただし、利用について撮影者および被撮影者了承済のものは可とする。）

8 推 薦

(1) 学 校

農林事務所長は、参加申込み（エントリーシートの提出）のあった学校について、部門ごとに福島県学校関係緑化コンクール評価表（様式3または様式4）を作成し、調書と併せて福島県学校関係緑化コンクール審査委員会（以下、「県審査委員会」という。）に提出する。

なお、農林事務所長は、推薦にあたって必要がある場合、参加校に対し現地確認、聞き取り及び追加資料を求めることができる。

また、前年度等に引き続き同一校を推薦することは妨げないものとする。

(2) 協力者

農林事務所長及び教育事務所長は、学校関係緑化において特に功績（おおむね5年以上継続したもの）の認められる個人または協力団体について、1名または1団体を、推薦書（学校関係緑化協力状況調書（様式5））を添えて県審査委員会に提出する。

(3) 推薦期限

令和8年7月14日（火）

9 審 査

(1) 審査の方法

県審査委員会は、審査員の現地調査等の資料に基づき審査を行い、成績順位を決定するものとする。ただし、協力者については、優秀と認められる個人又は団体を若干名選定する。

(2) 県審査委員会

県審査委員会の委員は、次の構成によるものとする。

- ① 福島森林管理署長
- ② 福島県農林水産部次長（森林林業担当）
- ③ 福島県農林水産部森林計画課長
- ④ 福島県教育庁義務教育課長
- ⑤ （公社）福島県森林・林業・緑化協会専務理事

- ⑥ 福島県学校緑化推進委員会長
- ⑦ 福島県森林組合連合会専務理事
- ⑧ (公財)福島県都市公園・緑化協会副理事長
- ⑨ (公財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団副理事長
- ⑩ 福島民報社編集局長
- ⑪ 福島民友新聞社編集局長

(3) 審査員

審査員は、次の構成によるものとし、提出された調書等の審査及び現地調査を実施し、県審査委員会にその審査状況を報告する。

なお、エントリーシートから概ね10校程度を選定し、現地調査を行うものとする。

- ① 福島県農林水産部森林計画課 学校緑化推進担当者
- ② 福島県教育庁義務教育課 学校緑化推進担当者
- ③ その他現地調査等の円滑な実施に必要と認められる者

10 表 彰

(1) 学 校

審査の結果に基づき、各部門及び小・中・高等学校ごとに、上位校を入賞校として次の賞状並びに賞品を授与するものとする。(※応募校の数によっては、小・中・高等学校ごとではなく、部門ごとに表彰する。)

- ① 福島県知事賞
- ② 福島県教育委員会教育長賞
- ③ 関東森林管理局長賞
- ④ (公社)福島県森林・林業・緑化協会会長賞
- ⑤ 福島県学校緑化推進委員会会長賞
- ⑥ 福島県森林組合連合会会長賞
- ⑦ (公財)福島県都市公園・緑化協会理事長賞
- ⑧ (公財)ふくしまフォレスト・エコ・ライフ財団理事長賞
- ⑨ 福島民報社社長賞
- ⑩ 福島民友新聞社社長賞

なお、上記入賞校に準ずる成績の学校には、表彰団体から奨励賞を授与することができるものとする。

また、優秀な活動をこれまで継続的に実施してきた学校や、他の学校や地域施設等を活用して同様の活動を行い、優秀な成果をおさめた学校等に対しては、次の賞状を授与することができるものとする。

- ①福島県学校関係緑化コンクール特別賞((公社)福島県森林・林業・緑化協会会長賞)

(2) 協力者

学校関係緑化の推進における功績の内容により、次の感謝状並びに賞品を授与するものとする。

ただし、知事感謝状は、(公社)福島県森林・林業・緑化協会会長感謝状受賞履歴があり、個人10年以上、団体7年以上を対象とする。

- ①福島県知事感謝状 ②(公社)福島県森林・林業・緑化協会会長感謝状

(3) 発表及び表彰期日(予定)

発 表 令和8年9月下旬

表 彰 令和8年10月下旬

11 そ の 他

第77回福島県学校関係緑化コンクールにおいて、最優秀の成績をおさめた各小・中・高等学校並びに協力者については、原則として令和8年度全日本学校関係緑化コンクールへ推薦するものとする。

上記に係る各推薦校においては、全日本学校関係緑化コンクール実施要領(以下、「全日本要領」という。)に基づき、令和8年度学校林等活動状況調書(全日本要領様式1)、又は令和8年度学校環境緑化実施状況調書(全日本要領様式2)を作成するものとする。

ただし、全日本要領に基づく各調書の作成にあたっては、第77回福島県学校関係緑化コンクールにおいて作成した調書に附属資料(写真、図表、作文等)を追加添付する程度とする。

なお、全日本要領に基づき作成した各調書については、所轄の教育事務所及び農林事務所を経由し、農林水産部(森林計画課)に提出するものとする。